

令和2年度 第3回刈谷市入札監視委員会 議事録

1 日時 令和3年2月19日（金） 13:30～14:35

2 場所 刈谷市役所 3階 301会議室（Web会議）

3 出席した委員（委員数3名）

委員長 奥村 勇雄（元会計検査院審議官）

委員長職務代理者 近藤 克麿（公認会計士）

委員 佐野 真紀（愛知教育大学准教授）

4 出席した事務局職員（6名）

宮田総務部長、豊永契約検査課長、神谷課長補佐、
近藤契約係長、深谷検査係長、杉浦主査

5 議題及び概要

（1）契約工事の報告について（令和2年10月から12月分）

→事務局より説明。

（2）抽出事案の説明について

→抽出案件 3件（一般競争入札3件）を承認。

6 主な質疑

質問・意見	回答
<p><u>議題（１） 契約工事の報告について</u></p> <p>Q：(委員) 入札結果における「辞退」と「未入札」の違いについて教えてほしい。</p>	<p>A：(事務局) 辞退届を提出した上で応札しなかったものを「辞退」、辞退届を提出せずに応札しなかったものを「未入札」としている。</p> <p>電子入札取扱要領上は、入札を辞退する場合には、辞退届を提出しなければならないと規定されている。</p> <p>入札の自由については十分尊重しなければならないが、今後は「未入札」となっている業者については、辞退届を提出するよう促していきたい。</p>
<p><u>議題（２） 抽出事案の説明について</u></p> <p>・ 案件 1 件目</p> <p>住吉幼稚園移転新築（外構）工事 （一般競争入札（総合評価）、建築一式工事）</p> <p>Q：(委員) 公告文の中で、入札参加資格として、「建築工事業に係る監理技術者資格者証を有する者を専任の監理技術者として配置できること」とあるが、評価項目のうち、現場代理人の資格の評価点が「無」で「0」、配置予定技術者の施工経験の評価点が「無」で「0」となっている。</p> <p>対象の業者は入札に参加する資格があるのか。</p>	<p>A：(事務局) 入札参加資格は、事業所に対するものであり、配置できる技術者がいれば、参加資格を満たすこととなる。</p> <p>評価項目は、配置予定技術者として加点要素になるかということである。</p> <p>加点とならない技術者であっても、現場代理人等資格があれば参加資格を満たすこととなる。</p> <p>なお、監理技術者については、公告文にもあるように、専任で配置することが</p>

<p>・案件 2 件目 岩ヶ池公園横断歩道橋整備工事（上部工） （一般競争入札、鋼構造物工事）</p> <p>Q：（委員）8月に岩ヶ池公園横断歩道橋整備工事（下部工）の入札がされているが、今回のものと一体工事として発注することはできないのか。</p> <p>・案件 3 件目 加藤与五郎生家跡整備工事 （一般競争入札、造園工事）</p> <p>※質問、質疑等特になし</p> <p>※ 以上より、抽出案件 1～3 について、入札監視委員会として内容を承認することで決定。</p>	<p>必要である。</p> <p>A：（事務局）工種が（下部工）は「とび・土工・コンクリート」、（上部工）は「鋼構造物」と異なることや、受注機会の確保等もあり、別工事として発注している。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------